

## バリアフリー製品について具体例を挙げて説明しよう

---

(1) バリアフリー製品を1つ挙げてください。

例：シャンプーのボトル

(2) (1) で挙げたバリアフリー製品について以下の①～③を考えましょう。

- ①バリアフリー製品がない場合の問題点：だれがどのように困るのか？
- ②バリアフリー製品としての特徴・工夫
- ③効果

例：シャンプーのボトルの場合

- ①問題点：シャンプーとリンスのボトルは、大きさや形が似ているので、目が不自由な人は区別できない。
- ②特徴：シャンプーのボトルにだけギザギザの識別マークが付けられている。
- ③効果：識別マークを触ることによりボトルを区別できる。

(3) (1) ～ (2) をもとに、バリアフリー製品について、具体例のパターンを使って記述してください。

例：私たちの身の回りには、さまざまなバリアフリー製品があります。たとえば、シャンプーとリンスのボトルは大きさや形が似ているため、目が不自由な人は区別が付きません。そこで、メーカーでは、シャンプーのボトルにギザギザの識別マークを付け、触っただけでボトルを区別できるようにしています。

例：私たちの身の回りには、さまざまなバリアフリー製品があります。たとえば、シャンプーのボトルにはギザギザの識別マークが付けられています。シャンプーとリンスのボトルは大きさや形がよく似ているため、目が不自由な人にとっては区別するのが難しかったのですが、ギザギザの識別マークがあればもうボトルを間違えることはありません。

以上